

高次脳機能障害を知る ～主な症状と対応のヒント～

武蔵野赤十字病院 リハビリテーション科部長
医療連携センター副センター長
医療社会事業部長

秋元 秀昭（医師）

自己紹介

1992 東京医科歯科大学

1993 武蔵野赤十字病院

東京医科歯科大学

災害医療センター

中野総合病院

2005 武蔵野赤十字病院

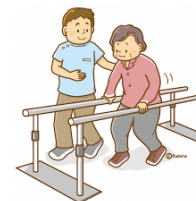
2009 河北リハビリテーション病院

2015 慈恵医大第三病院リハビリテーション科

2019 武蔵野赤十字病院リハビリテーション科



脳神経外科
17年



リハビリテーション科
16年目

専門：高次脳機能障害

本日の参考資料

東京都福祉局 東京都心身障害者福祉センター

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/shinsho/index.html>

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/shinsho/kojino/index.html>

東京都福祉局 東京都心身障害者福祉センター

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/shinsho/index.html>

東京都福祉局
東京都心身障害者福祉センター

日本語 English 中文簡化 繁體中文 한국어 Tiếng Việt Tagalog नेपाली
မြန်မာ Malay Indonesian ภาษาไทย Français Portuguais Español

サイトマップ キーワードを入力してください 検索

トップ 分野別のご案内 施設案内 各種申請 調査・統計 職員募集 問合せ

現在のページ 東京都福祉局 > 東京都心身障害者福祉センター

東京都心身障害者福祉センター

東京都心身障害者福祉センターは、身体障害者更生相談所及び知的障害者更生相談所として、補装具の処方・適合判定及び愛の手帳交付に係る判定をはじめとする医学的・心理学的・職能的判定を行うとともに、区市町村等への専門的な知識・技術を必要とする相談・指導などを行っています。

また、身体障害者手帳及び愛の手帳の交付や、東京都重度心身障害者手当の認定・支給などを行っています。

加えて、高次脳機能障害者の支援拠点機関として、ご本人や家族、区市町村・関係機関等への相談支援などを行っています。

当センターへの電話番号のお掛け間違いにより、一般の方へ御迷惑をおかけする事象が発生しております。電話番号をよくお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い申し上げます。

お知らせ

- 2024年11月8日 [令和6年度東京都自立支援協議会セミナー開催のお知らせ](#)
- 2024年10月16日 [障害者総合支援法等関連研修のお知らせ](#)
- 2024年10月16日 [令和6年度東京都相談支援従事者専門コース別研修〈介護支援専門員との連携〉実施案内【申込期限10月30日まで】](#)

心身障害者福祉センターのご案内



所在地

〒162-0823
東京都新宿区神楽河岸1番1号
東京都飯田橋庁舎（セントラルプラザ）12～15階

電話

03-3235-2946（代表）
電話番号をよくお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い申し上げます。

高次脳機能障害者 支援拠点機関

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション >

- [高次脳機能障害の方の相談窓口一覧](#) | [就労支援機関一覧](#) |
- [高次脳機能障害者を受け入れ可能な通所施設一覧](#) | [高次脳機能障害の方の入所施設・短期入所施設一覧](#) |
- [高次脳機能障害に対応できる医療機関一覧](#) | [高次脳機能障害者の当事者・家族会一覧](#) |
- [高次脳機能障害関連セミナー等開催情報](#) | [高次脳機能障害関連リンク](#) |



とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/shinsho/kojino/index.html>

[とうきょう高次脳機能障害インフォメーション](#) >

[高次脳機能障害の方の相談窓口一覧](#) | [就労支援機関一覧](#) |

[高次脳機能障害者を受け入れ可能な通所施設一覧](#) | [高次脳機能障害の方の入所施設・短期入所施設一覧](#) |

[高次脳機能障害に対応できる医療機関一覧](#) | [高次脳機能障害者の当事者・家族会一覧](#) |

[高次脳機能障害関連セミナー等開催情報](#) | [高次脳機能障害関連リンク](#) |

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/shinsho/kojino/index.html>

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

高次脳機能障害とは、交通事故や頭部のけが、脳卒中などで脳が部分的に損傷を受けたため、言語や記憶などの機能に障害が起きた状態を言います。

注意力や集中力の低下、比較的古い記憶は保たれているのに新しいことは覚えられない、感情や行動の抑制がきかなくなるなどの精神・心理的症状が現れ、周囲の状況にあった適切な行動が選べなくなり、生活に支障をきたすようになります。

また、外見上では分かりにくいいため、周囲の理解が得られにくいと言われています。

高次脳機能障害者支援拠点機関としての取組

- 支援拠点機関としての主な事業内容
相談支援、支援ネットワークの構築、広報普及啓発、通所プログラム等を実施しています。
- 高次脳機能障害者関連セミナー等開催情報

高次脳機能障害とは

(「高次脳機能障害者地域支援ハンドブック(改訂第六版)」より)

- 高次脳機能障害とは (PDF : 1,384KB)
- 主な症状と対応のヒント (PDF : 589KB)
- 行政的な診断基準 (PDF : 1,126KB)

高次脳機能障害関係機関等一覧

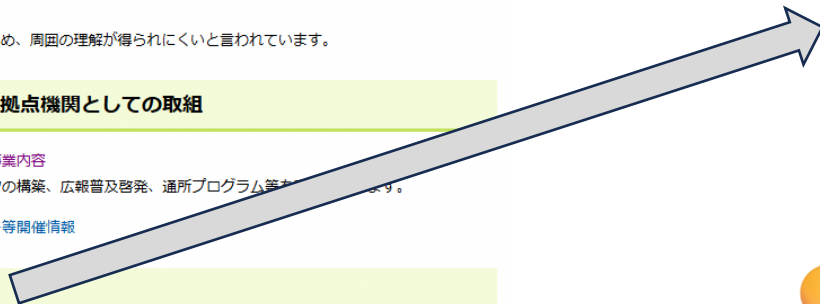
(「高次脳機能障害の理解と支援の充実をめざして」より)

- 高次脳機能障害の方の相談窓口一覧
- 高次脳機能障害者を受け入れ可能な通所施設一覧
- 高次脳機能障害の方の入所施設・短期入所施設一覧
- 就労支援機関一覧
- 高次脳機能障害に対応できる医療機関一覧
- 高次脳機能障害者の当事者・家族会一覧

高次脳機能障害とは

(「高次脳機能障害者地域支援ハンドブック(改訂第六版)」より)

- 高次脳機能障害とは (PDF : 1,384KB)
- 主な症状と対応のヒント (PDF : 589KB)
- 行政的な診断基準 (PDF : 1,126KB)



脳機能障害者の
支援の基本
高次脳機能障害者の
基礎知識
高次脳機能障害者の
支援の流れ
高次脳機能障害者の
家族支援
高次脳機能障害者を
地域で支える仕組み
高次
関わり

3 主な症状と対応のヒント

高次脳機能障害として見られる主な症状と日常生活での対応方法について、ご紹介します。

注意障害

じっくりと仕事に集中できないなどの注意の持続困難、作業が始まると他の人の声かけに適切に反応できないといった注意の分配困難などの障害です。

- 例
- ・ボーっとしている
 - ・火を消し忘れる
 - ・外部の音が気になって仕事に集中できない

対応例

- ・注意を維持できる時間を決め、その範囲内で作業を終わめます。
- ・休息を十分にとります。
- ・危険な場面に遭遇しないように環境を配慮します。
- ・作業はできるだけ静かな場所を設定します。



記憶障害

新しいことの記憶が困難、最近のことが思い出せない、約束ができないなどの障害です。

- 例
- ・昨日どこに行ったか覚えていない
 - ・約束を忘れる
 - ・仕事を覚えられない

対応例

- ・障害を補う補助具などの代償手段を取り入れ、何度も繰り返し練習すると習得できることがあります。
- ・カレンダーなどに予定を書き入れる習慣づけを行います。

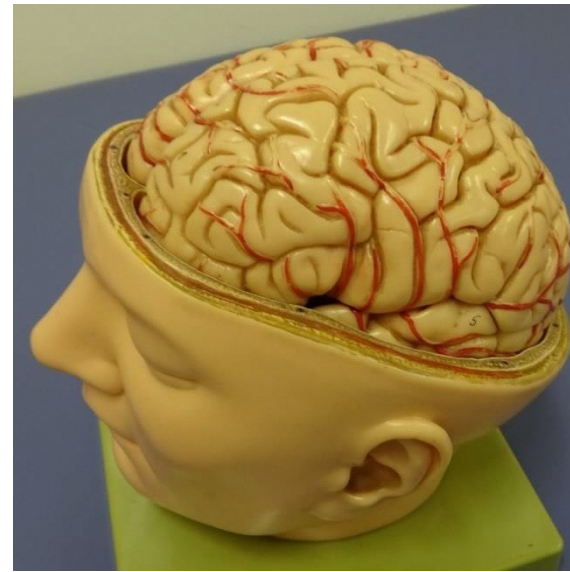
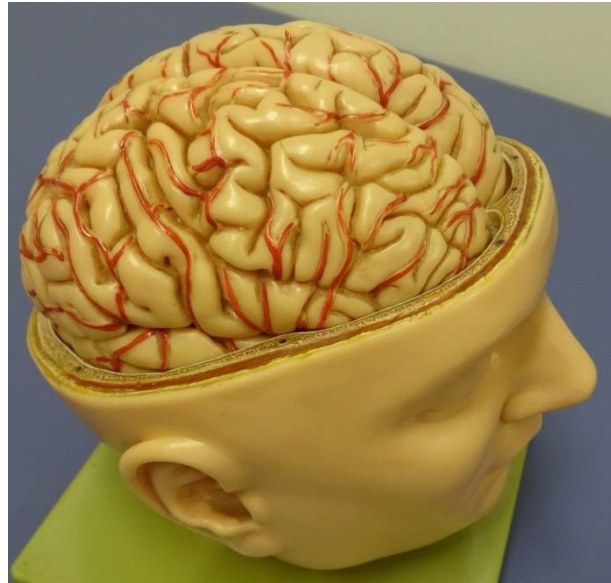


今日のお話

- 1 高次脳機能障害とは
- 2 高次脳機能障害の症状と対応策
- 3 対応のヒントとして思うこと
- 4 質疑応答

高次脳機能障害とは

高次脳機能とは 大脳皮質によって営まれる機能
言語、行為、認知、記憶、注意、判断など



高次脳機能障害とは

大脳皮質の障害によって生じる脳機能障害

高次脳機能障害とは

失語（失読 失書を含む）

失行 観念運動失行 観念失行 着衣失行 肢節運動失行

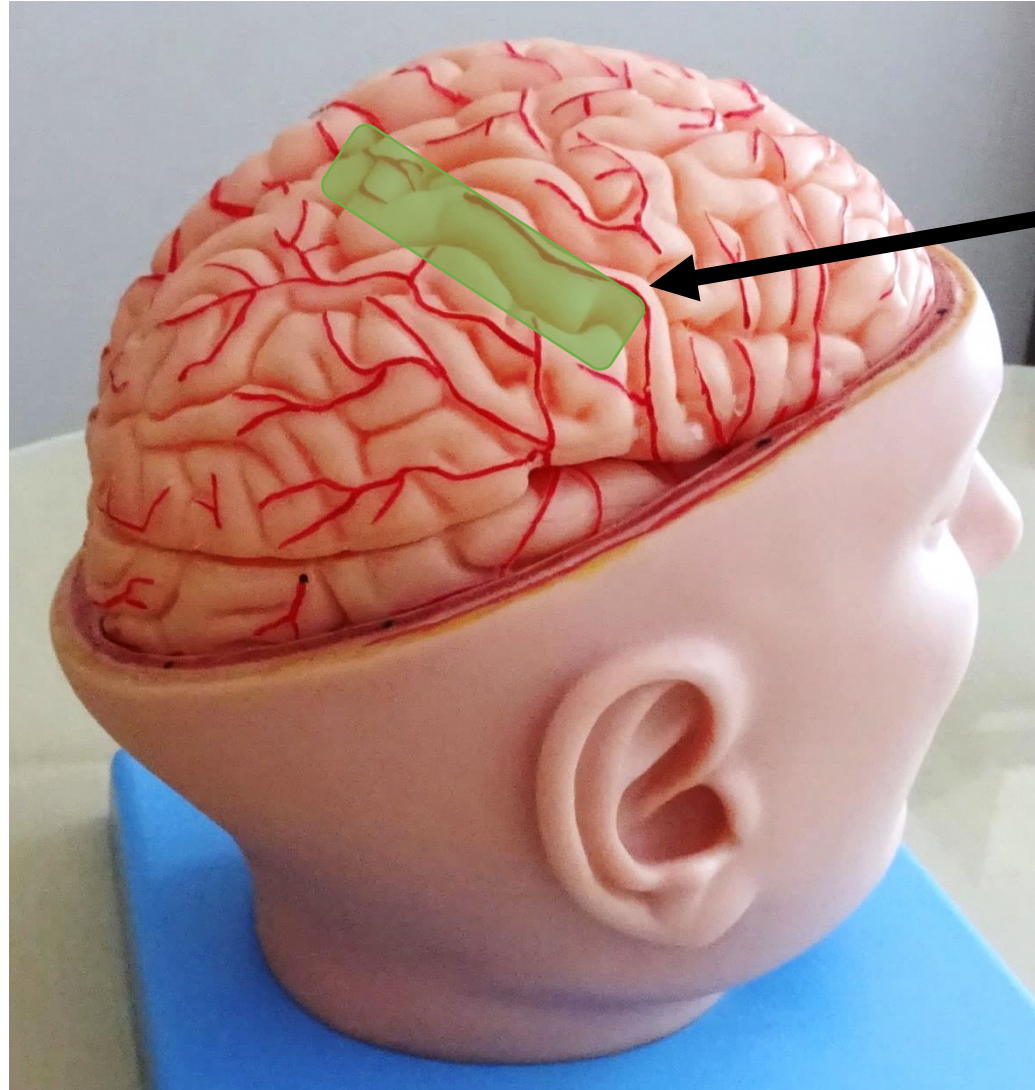
失認 視覚失認 身体失認 相貌失認

半側空間無視 地誌的障害

注意障害 記憶障害 遂行機能障害

社会的行動障害

高次脳機能障害とは



運動野

手足を動かす働き

ここ以外の症状は
すべて高次脳機能障害

高次脳機能障害とは

「気づきにくい障害」と言われる

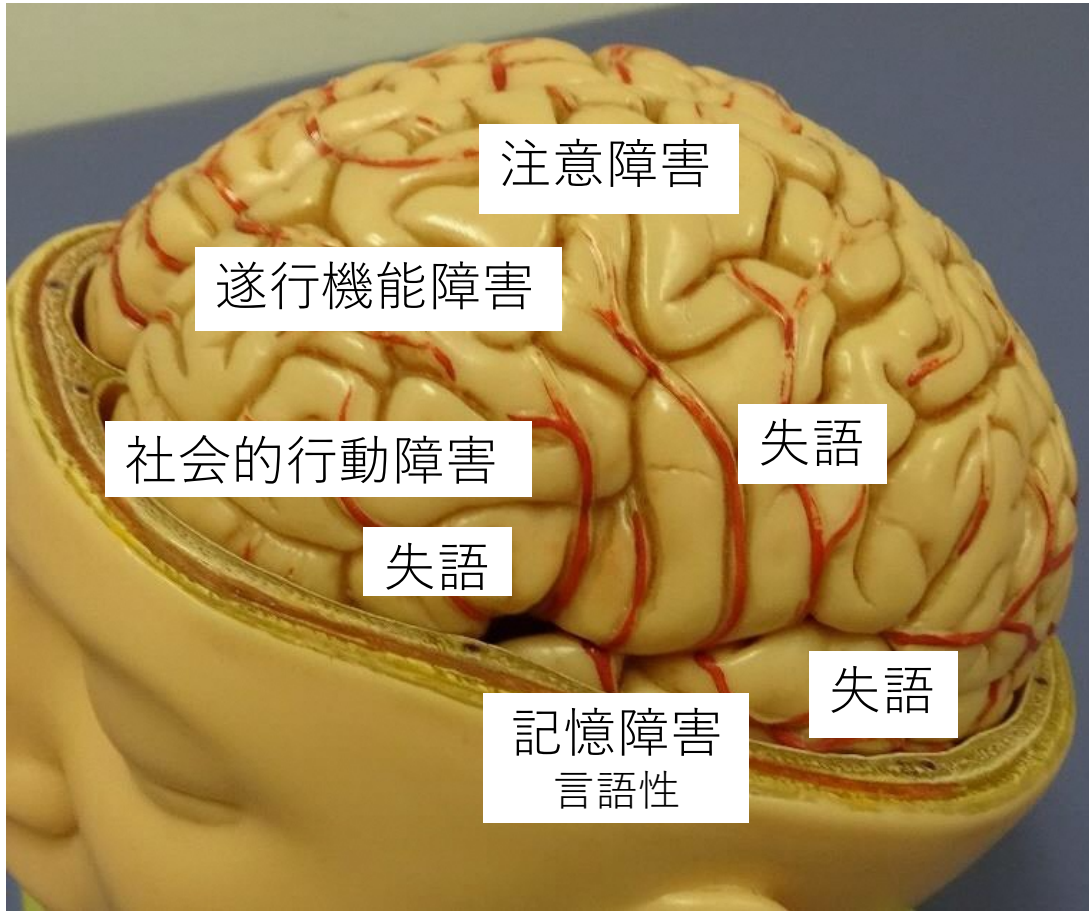
歩ける

日常生活もある程度できる

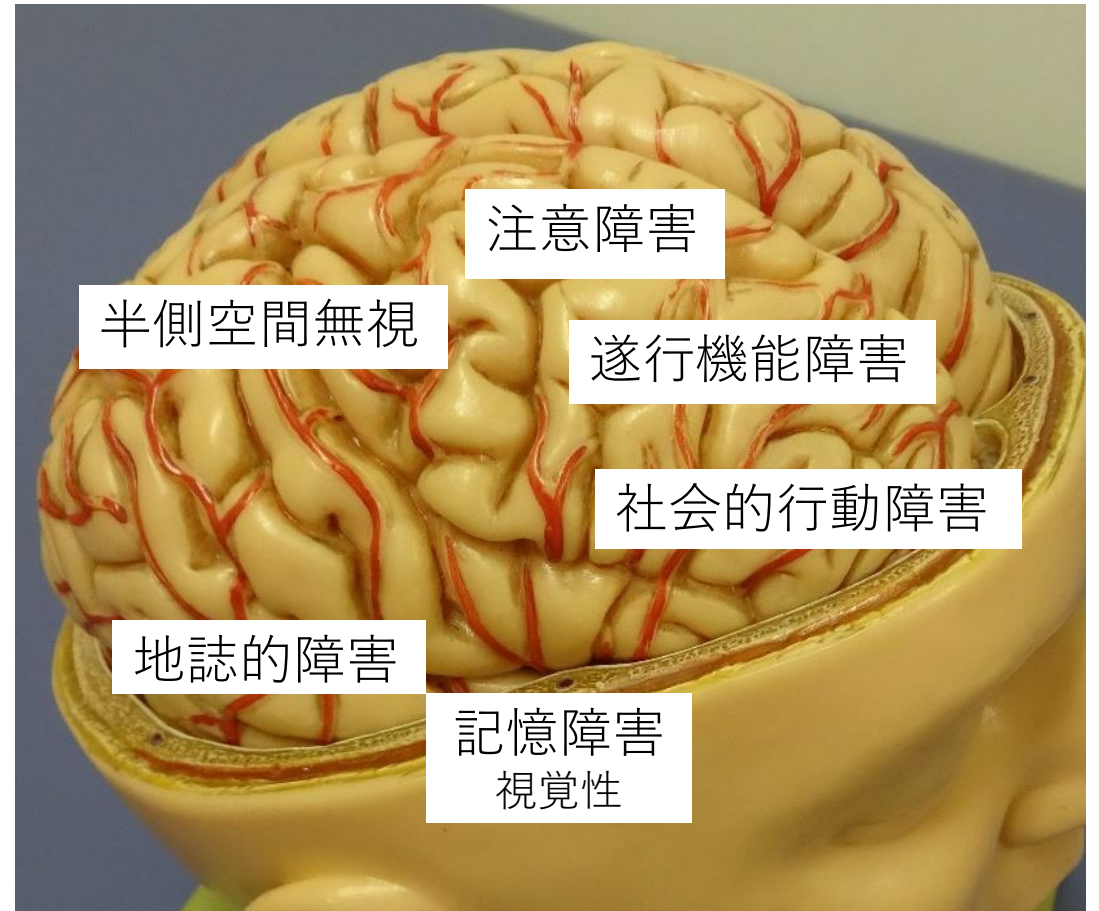
しかし・・・

高次脳機能障害とは

左脳



右脳



高次脳機能障害の問題点

障害者手帳

療育手帳

精神障害者手帳

身体障害者手帳

高次脳機能障害が含まれていなかった

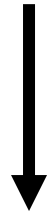
「障害が残っているのに支援がない」

当事者・家族が立ち上がった

平成5年（1993年） 秋元 武蔵野赤十字病院脳神経外科勤務

平成8年（1996年） 高次脳機能障害者の御家族が国会へ

平成13年（2001年） 高次脳機能障害者支援モデル事業



平成17年（2005年） 高次脳機能障害者支援の手引き初版
厚生労働省 高次脳機能障害診断基準（行政的診断基準）
精神障害者手帳で対応することに

平成18年（2006年） 障害者自立支援法

平成20年（2008年） 高次脳機能障害者支援の手引き第2版

平成21年（2009年） 秋元 リハビリテーション科転向

令和元年（2019年） 秋元 武蔵野赤十字病院リハビリテーション科勤務

高次脳機能障害者支援モデル事業

平成13年度（2001年度）から5年間

背景：

脳外傷後の高次脳機能障害患者が認知されずに支援を受けられない実態があった

国立リハビリテーションセンターを中心に12地域の地域拠点機関で実施

平成17年度（2005年度） 高次脳機能障害者支援の手引き初版完成

厚生労働省 高次脳機能障害診断基準

精神障害者手帳の対象となった

厚生労働省の高次脳機能障害診断基準

平成17年度
(2005年度)

- I. 主要症状など
 1. 脳の器質的病変の原因となる事故による受傷や疾病の発症の事実が確認されている。
 2. 現在、日常生活または社会生活に制約があり、その主たる原因が記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害である。
- II. 検査所見

MRI、CT、脳波などにより認知障害の原因と考えられる脳の器質的病変の存在が確認されているか、あるいは診断書により脳の器質的病変が存在したと確認できる。
- III. 除外項目
 1. 脳の器質的病変に基づく認知障害のうち、身体障害として認定可能である症状を有するが上記主要症状（1-2）を欠く者は除外する。
 2. 診断にあたり、受傷または発症以前から有する症状と検査所見は除外する。
 3. 先天性疾患、周産期における脳損傷、発達障害、進行性疾患を原因とする者は除外する。
- IV. 診断
 1. I～IIIすべてを満たした場合に高次脳機能障害と診断する。
 2. 高次脳機能障害の診断は脳の器質的病変の原因となった外傷や疾病の急性期症状を脱した後において行う。
 3. 神経心理学的検査の所見を参考にすることができる。

なお、IとIIIを満たす一方で、IIの検査所見で脳の器質的病変の存在を明らかにできない症例については、慎重な評価により高次脳機能障害者として診断されることがあり得る。

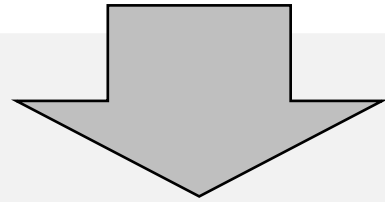
厚生労働省の高次脳機能障害診断基準

平成17年度
(2005年度)

I. 主要症状など

1. 脳の器質的病変の原因となる事故による受傷や疾病の発症の事実が確認されている。
2. 現在、日常生活または社会生活に制約があり、その主たる原因が記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害である。

II. 検査所見



III. 除外項目

その主たる原因が
記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害など

3. 先天性疾患、周産期における脳損傷、発達障害、進行性疾患を原因とする者は除外する。

IV. 診断

1. I～IIIすべてを満たした場合に高次脳機能障害と診断する。
2. 高次脳機能障害の診断は脳の器質的病変の原因となった外傷や疾病の急性期症状を脱した後において行う。
3. 神経心理学的検査の所見を参考にすることができる。

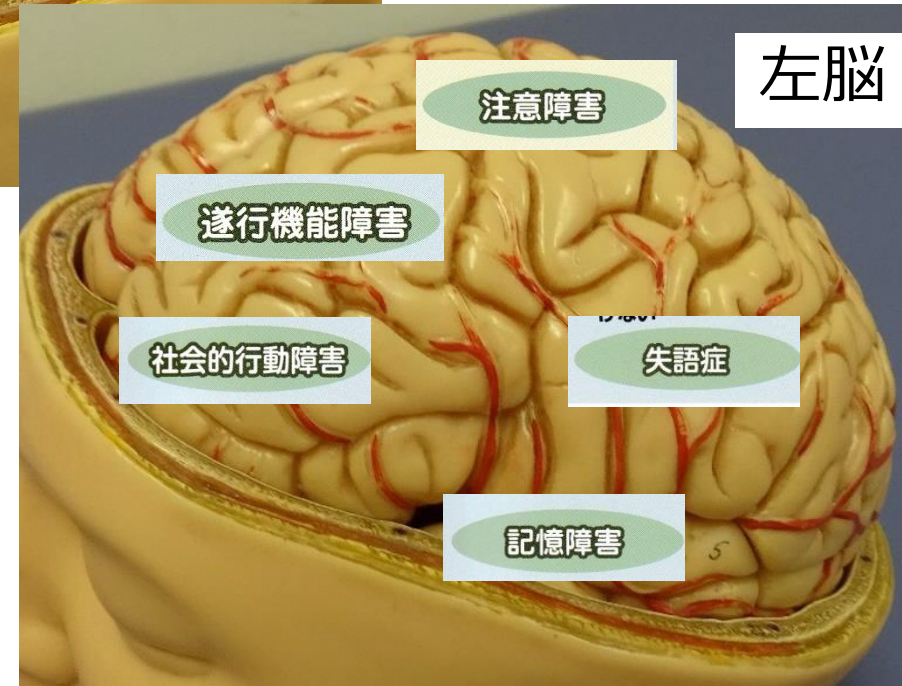
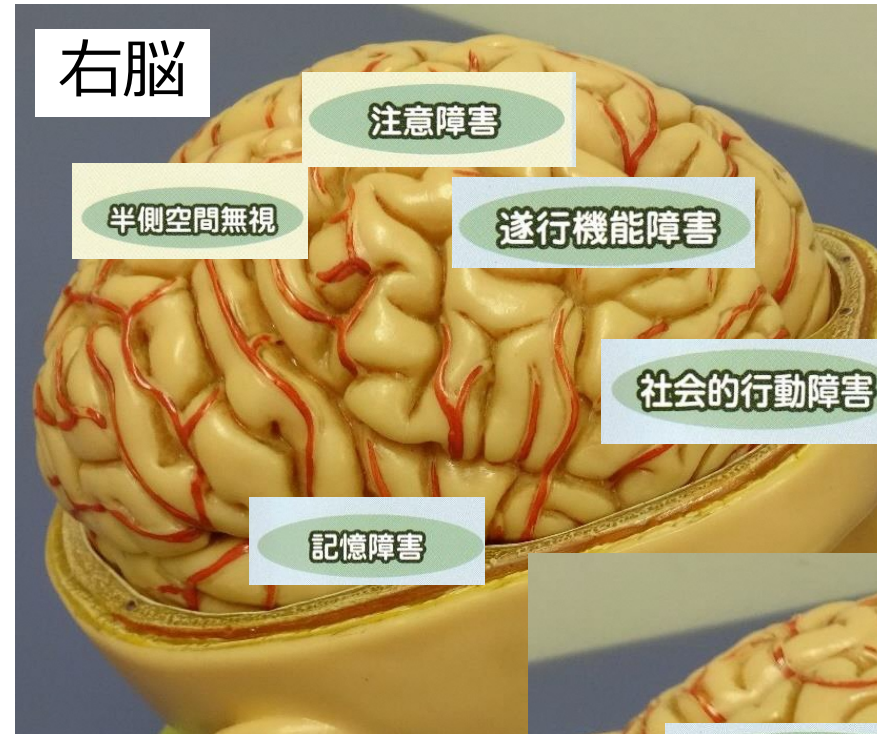
なお、IとIIIを満たす一方で、IIの検査所見で脳の器質的病変の存在を明らかにできない症例については、慎重な評価により高次脳機能障害者として診断されることがあり得る。

高次脳機能障害の代表的な症状

こんな方はいませんか？
病気をしてから、事故にあってから

<ul style="list-style-type: none"> ・病気やケガの前にはよく覚えているのに新しいできごとを覚えられない <p>記憶障害</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集中力が続かない ・気が散りやすい ・複数のことを同時にできない <p>注意障害</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・段取りよく、家事や仕事等を進められない <p>遂行機能障害</p>
<p>元気になってよかったね！</p> <p>でも、前と少し変わってしまった…？</p>		<p>さあ、社会復帰だ。がんばるぞ！</p> <p>あれ？なんか変だな。うまくいかない…</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・感情や欲求のコントロールができない ・些細なことで怒りやすい ・自発的な行動に移せない <p>社会的行動障害</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・片側の空間にある人や物、文章を見落としてしまう <p>半側空間無視</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話を理解できない ・話そうとしても言葉が出てこない ・文字を読めない、書けない <p>失語症</p>

もしかしたら **高次脳機能障害** かもしれません



高次脳機能障害の原因

頭の病気	脳梗塞 脳出血 クモ膜下出血	脳の血管がつまったり、切れる	急に起きる	➔	脳卒中
	脳腫瘍（グリオーマなど）				
	脳炎（ヘルペス脳炎、自己免疫性脳炎など）				
	脳症（代謝性脳症、低酸素性脳症など）				
頭のけが	脳挫傷 急性硬膜下血種 急性硬膜外血種				
	びまん性脳損傷 びまん性軸索損傷				
心臓と大動脈の病気	血液が流れず脳に影響が出る				
	感染性心内膜炎（心臓の中にばい菌の塊ができる、脳に流れて脳梗塞になる）				
	胸部大動脈解離 胸部大動脈瘤				
心肺停止後	低酸素脳症と言われることが多い	重症の心筋梗塞	不整脈	溺水	縊死

高次脳機能障害の症状と対応策 注意障害

注意障害

じっくりと仕事に集中できないなどの注意の持続困難、作業が始まると他の人の声かけに適切に反応できないといった注意の分配困難などの障害です。

- 例
- ・ボーっとしている
 - ・火を消し忘れる
 - ・外部の音が気になって仕事に集中できない

対応例

- ・注意を維持できる時間を決め、その範囲内で作業を終わめます。
- ・休息を十分にとります。
- ・危険な場面に遭遇しないように環境を配慮します。
- ・作業はできるだけ静かな場所を設定します。



高次脳機能障害の症状と対応策 注意障害

注意 = 集中力 4種類ある

持続性 集中し続ける

選択性 周りがうるさくても集中する

転換性 切り替えること パソコン中に電話
電話対応したらパソコンに戻る

配分性 同時に2つやること パソコン中に電話
パソコンしながら電話する

集中力が続かない

注意散漫になる

集中しすぎる

疲れやすい

頭痛

高次脳機能障害の症状と対応策 注意障害

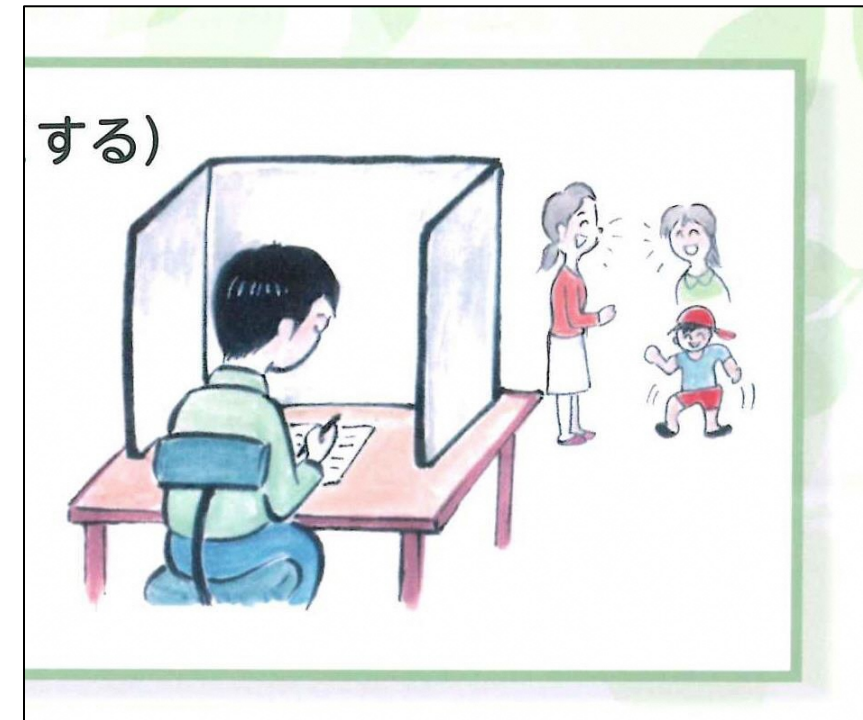
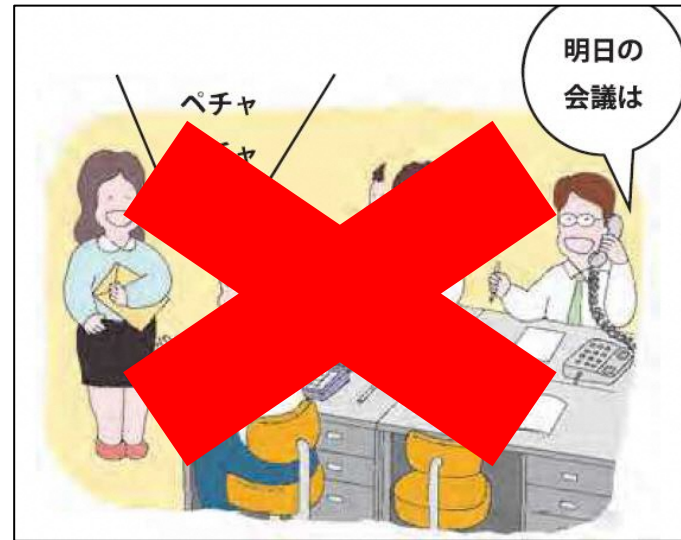
集中力が続かない

注意散漫になる

集中しすぎる

疲れやすい

頭痛



高次脳機能障害の症状と対応策 注意障害

集中力が続かない

注意散漫になる

集中しすぎる →

タイマーを使って休憩する

疲れやすい

休憩するよう声をかける

頭痛

強みにもなる

高次脳機能障害の症状と対応策 注意障害

集中力が続かない

注意散漫になる

集中しすぎる

疲れやすい



休憩を入れる

頭痛

50分仕事 10分休憩

タイムプレッシャーマネージメント

行うべき作業を前に時間を確保する工夫を行うとミスが少なくなる

Winkens I et al : Efficacy of time pressure management in stroke patients with slowed information processing : a randomized controlled trial. Arch Phys Med Rehabil 90 : 1672-1679, 2009

時間に余裕を持つ

出来る仕事の量を把握する

記憶障害

新しいことの記憶が困難、最近のことが思い出せない、約束ができないなどの障害です。

- 例
- ・昨日どこに行ったか覚えていない
 - ・約束を忘れる
 - ・仕事を覚えられない

対応例

- ・障害を補う補助具などの代償手段を取り入れ、何度も繰り返し練習すると習得できることがあります。
- ・カレンダーなどに予定を書き入れる習慣づけを行います。



高次脳機能障害の症状と対応策 記憶障害

新しいことを覚えられない

言われたことを覚えられない

前のことは覚えている

メモを使う

スケジュール帳を使う

置き場所を決める

失敗がないようにすることが重要

失敗のない学習（エラーレスラーニング）は、
試行錯誤して学習するより習得が早い

渡邊修：認知リハビリテーション効果のエビデンス. 認知神経科学 13：219-225, 2012

記憶障害に対してはエラーレス

遂行機能障害

日常生活や仕事の内容を計画して実行することの障害です。

- 例
- ・ 家事を計画的にこなせない
 - ・ 仕事のトラブルを解決できない
 - ・ 効率的に仕事をこなせない
 - ・ 物事の優先順位がつけられない

対応例

- ・ 仕事の内容を順序立てて掲示します。
- ・ 作業を単純化し、一つひとつをこなして次に進むようにします。



遂行機能

計画して実行すること

普段なにげなくやっている

時間通りに終わらせること

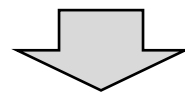
なんでもあてはまる

仕事

調理

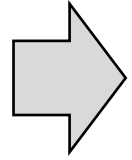
朝何時までに家を出る

当たり前に見えることができなくなる



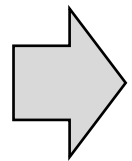
まず周囲が理解すること

当たり前前に思えることができなくなる



まず周囲が理解すること

普段なにげなくやっている時間通りに終わらせるということができない



時間に余裕を持つ

やることを少なくする

やることを写真にして並べる

高次脳機能障害の症状と対応策 失語症

失語症

話す、聞いて理解する、書く、読むことの障害です。

- 例
- ・うまく話せない
 - ・思った言葉が出ない
 - ・字が読めない

対応例

- ・ゆっくり、わかりやすく、具体的に話します。
- ・長い文章は避け、短い言葉を使うようにします。
- ・ジェスチャーやメモを利用し、対応します。



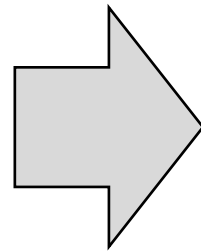
高次脳機能障害の症状と対応策 失語症

話せない

聞いて理解できない

書けない

読めない



短く話しかける

単語で話す

ゆっくり話しかける

筆談

2択で選ぶ

ジェスチャー

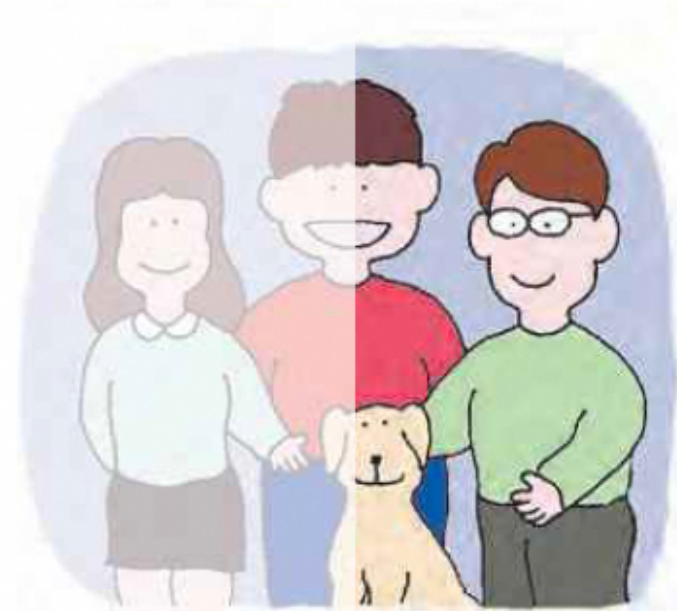
半側空間無視

目の前の空間の半分（多くは左側）に注意が向かない障害です。

- 例
- ・食卓の左半分のおかずがわからず食べ残す
 - ・車いすの左側のブレーキをかけ忘れる
 - ・移動中、左側にあるものにぶつかる

対応例

- ・食卓では全体を見渡す習慣をつけます。
- ・車いすの移乗の際、片側のブレーキをかけるときは、言葉に出しながら行うことを習慣にします。
- ・左側は見落とししやすい（注意が足りない）ことを自覚するように繰り返し促します。



社会的行動障害

自分の行動や感情をコントロールすることの障害です。

- 例
- ・やる気がない、元気がない
 - ・引きこもりがち
 - ・怒りやすい、暴言、暴力
 - ・一つのことにとこだわりやすい
 - ・後先のことを考えずに行動してしまう
 - ・感情が顔に出やすい

対応例

- ・突然の変化に対応しにくいことを周囲が理解します。
- ・感情がコントロールできず興奮している場合は、場を変える、あるいは話題を変えます。
- ・本人の意思や役割を尊重します。
- ・本人の好きなこと、できることを積極的に取り入れ、成功体験を増やすようにします。



高次脳機能障害の症状と対応策 社会的行動障害

やる気が起きない = 意欲低下 = 自発性低下
ひきこもり

じはつせい



感情コントロール障害 = 怒りやすい = 興奮性・易怒性
こだわり

いどせい

人を許せなくなる
抑制が利かなくなる = 脱抑制

だつよくせい



病識の低下 自覚がない 気づかない

社会的行動障害 意欲低下への対応

できることから始める

成功体験を重ねる

できたらほめる

興味のあるようなことを試す



社会的行動障害 病識低下への対応

私が行っていること

まずねぎらう

大変でしたね

元気になって安心しました

時間をかける（1回でわかってもらうことをあきらめる）

脳画像を使って説明する

説明をおしつけず「どう思いますか？」と聞く

信頼関係を築こうとしている

ご家族の対応

指摘しすぎることは逆効果

数回に1回 やんわりと

支援者に委ねる

他の当事者を見て気づく

社会的行動障害 興奮性・易怒性への対応

いらだちの原因は？

そもそも抑制が利きにくい

➡まず周囲が理解する
本人も理解できるとよい

出来ない自分へのいらだち

➡失敗を避ける（エラーレス）
否定的声かけを避ける

生きがい、役割、社会的承認の低下

➡役割を与える
ほめる

社会的行動障害 興奮性・易怒性への対応

薬物療法は最後の手段

話題を変える その場を離れる

嫌なことは避ける 出来ないことを無理強いしない

傾聴・受容・共感の姿勢 否定しない

対応のヒント 私が思うこと

外出先を作る

だんだん

就労継続支援事業所

仕事

デイサービス

高次脳 = 社会脳

他者との関わりでよくなる

対応のヒント 私が思うこと

支援者を決める だんだん

相談支援専門員

ケアマネージャー

対応のヒント 私が思うこと

病院で行うこと

評価・診断

診断書作成

障害者手帳、障害年金

対応のヒント 私が思うこと

ご本人は

時間に余裕を持つ

無理をしない →

出来ることを続けて出来ることを増やす

目標を決める →

本人の意向を聞く
「これからどうしたいですか？」

外出先を持つ →

社会脳を訓練する

対応のヒント 私が思うこと

ご家族の接し方

プラストーク

遅刻しないで → 5分前に着こう

まだ週1回の外出か → 週に1回外出できるようになったね

どうして起きれないの → どうしたら起きれるかな？

ほめる

対応のヒント 私が思うこと

ご家族へ

がんばりすぎない

家族も守られるべき

距離を置くことも必要

仲間を増やしましょう

時間はかかるが、よくなります

ご清聴ありがとうございました